

ここに強さの秘密あり



八代七

左の写真は、1月20日(土)に行われた八代協会長旗バレーボール大会の会場にある七中に割り当てられた下足箱です。よく見ると、靴の甲の部分が重ねられています。本校の女子バレー部員が、一足分のスペースを半分にして、できるだけ多くの人々が下足箱を利用できるように気配りしている様子がうかがえます。

さて、大会の結果は見事準優勝！惜しくも優勝は逃しましたが、決勝戦はフルセットのデュースまでもつれた大激戦でした。劣勢の中、「ここは絶対に落とせない！」という緊迫した場面において、集中力が見事に発揮された素晴らしい試合でした。また、得点を決めれば喜び合い、ミスがあっても励まし合う姿も見られ、応援してとてもすがすがしい気持ちになりました。

試合が終わった後、ふと上の写真の下足箱のことを思い出しました。みんなで使う試合会場において、下足箱一つとっても他者を思いやる使い方のできる本校の生徒だからこそ、チームメイトへの気遣いのあるプレーができ、ここの集中力につながったのだと。

スポーツにおいて「整理整頓ができるチームは強い」という言葉をよく聞きます。他者への思いやりを持って下足箱を使える人は、試合でもチームメイトへの気配りや機転の利いたプレーをすることができ、結果勝利を収めるといふことだと思います。この一コマに、七中女子バレー部の強さの秘密を感じた瞬間でした。

八代の学校全体で取り組んでいる八代スピリッツ「くつのかかとをそろえる」にも同じ思いが込められています。本校の生徒昇降口もいつも綺麗ですが、七中生を更に誇らしく感じた出来事でした。

愛・あいさつ運動



1月10日から1週間実施されました「愛あいさつ運動」では、保護者の皆様、大変お世話になりました。おかげさまで3学期のスタートを爽やかに迎えることができました。最近校内でも、先生方や来校者に積極的に自分からあいさつをする生徒の姿が数多く見られるようになってきました。「愛あいさつ運動」等の地道な取組が、生徒の姿に現れ始めています。今後ともよろしく願います。



校区対抗駅伝

1月15日(土)に八代市校区対抗駅伝大会が行われました。候補選手として、3年生の上田雄大さん、2年生の森本康太さん、山田爽香さん、1年生の岡村柚希さん、宮崎凜桜さんが選ばれ、1ヶ月以上前から練習に取り組んできました。本番は、6区を宮崎凜桜さん(右写真)、7区



を上田雄大さん(左写真)が校区代表として走り、準優勝に貢献することができました。「高校生、社会人選手の皆様や郡築体協の皆様からとても良くしていただいた」と生徒達も口々に話しており、準優勝という素晴らしい結果だけでなく校区の温かさを感じられる大会でした。

工作・創作展でも七中生活躍です

先日「八代子ども工作・創作展」が開催され、本校からも沢山の入選作品が展示されました。美術の時間に、いつもみんなが集中して作品作りに取り組んでいる成果です。

入選者の皆さん、おめでとうございます。

<入選>

- | | | |
|-----------|--------|--------|
| 1年 | 武原杏樹さん | 田村芽依さん |
| | 農上奈々さん | 萩平隆叶さん |
| 2年 | 田上濤音さん | 松原遥馬さん |
| | 泉保颯汰さん | 濱田唯愛さん |
| 3年 | 田辺日向さん | |